



志村 真

## 「褐色のマドンナ」(マタイによる福音書 1 : 23)

### 1. ガロ・オカンポ (フィリピン、1913～1985)

《褐色のマドンナ Brown Madonna》 Oil on canvas, 62 × 74cm. 1938. University of Santo Thomas. (Mannuel D. Duldulao, *A Century of Realism in Philippine Art*, Legacy Publisher, 1992. P. 102.)

「ラファエロがその土地の女性として聖母を描いたのであれば、どうしてフィリピン人女性として描いてはならないのか」(Ambeth R. Ocampo, 'Brown Madonna,' *Philippine Daily Inquirer*, April 9, 2014.)

### 2. カルロス・フランシスコ (フィリピン、1912～1969)

《竹の聖母 Madonna of the Banboos》 Oil on wood. 78×42cm. 1962. (Virginia Ty-Navapro, Paul C. Zafaralla, *Carlos V. Francisco, The Man and Genius of the Philippine Art*, Ayala Museum & Kansai Seminar House, 1985. P.78.)

フランシスコは、フィリピンの歴史や民衆生活を壁画やイーゼル画として描いた、フィリピン近・現代美術を代表する画家である。

### 3. ヴィセンテ・マナンサラ (フィリピン、1910～1981)

《スラムのマドンナ Madonna of the Slums 》 Oil on canvas, 86×61cm, 1950. Mrs. Lucila A. Salazar Collection. (<https://www.wikiart.org/en/vicente-manansala/madonna-of-the-slums-1950>)

マナンサラは、第二次世界大戦後の農村からマニラに流入した人々が形成したスラムに住む母子として、マリアとイエスを描いた。

### 4. デイビッド・ペインター (スリランカ、1900～1975)

《聖母子 Madonna con Bambino》 Oil on canvas, 127×109cm, 1950. 個人蔵。(Eve Darling and Albert Dharmasiri, *David Paynter*, Nuwara Eliya: Paynter Home, 1982. P. 29.)

ペインターはプロテスタント（救世軍）の牧師を父に持ち、国立美術学校の校長を務めた。聖書を題材とし、登場人物のモデルを実在するスリランカ人に求めた壁画を遺した。

#### 5. リチャード・ゲイブリエル（スリランカ、1924～2016）

ゲイブリエルはカトリック教徒で、スリランカの現代美術を牽引した「43年グループ」の最年少メンバーとして数多くの宗教画、民俗画を遺した。

《母子像 Mother and Child》Oil on canvas, 63×44cm. Undated. (Albert Dharmasiri, *Modern Art in Sri Lanka*, Colombo: Lake House, 1988. P. 51.)

《ロザリオを持つ聖母子 Madonna and Child with Rosery》木彫（タマリンド）、高さ 244 cm、1959年、ナショナル神学校チャペル（キャンディ近郊アンピティヤ）（志村撮影）

《イエスとマリア、ヨセフ Jesus, Mary and Joseph》Oil on canvas, 59cm×81cm, 1982? 個人蔵（Neville Weeraratne, *The Art of Richard Gabriel*, Colombo: Moosajees, 1999. P. 17.）

#### 6. ナリニ・ジャヤスリヤ（スリランカ、1926～2014）

《アイコン》（『サツテヤ』日本基督教団出版局、1986年、22ページ）

ジャヤスリヤは現代スリランカを代表する女性キリスト教画家で、日本にも滞在して多くの作品を描いた。丸みを帯びた輪郭と独特の色使いに特徴があり、仏教との対話を絵画で表現した。

#### 7. フランク・ウェズリー（インド、1923～2002）

《ブルー・マドンナ Blue Madonna》1950. (Masao Takenaka, *Christian Art in Asia*, Tokyo: Kyo Bun Kwan, 1975. p.57.)

ウェズリーは、現代インドのキリスト教美術家の中で最も知られた画家である。これは、1950年にユニセフが発行した最初のクリスマス・カードに採用されて有名となった作品。

《黒い聖母 The Black Madonna》Water color. (*image Christ and Art in Asia* 14 (1982/12) P. 1.)

《朱の聖母 Madonna on Vermillion》Water color. (*image Christ and Art in Asia* 97 (2003/12) P. 9.)

#### 8. 渡辺禎雄（日本、1913～1996）

渡辺禎雄先生は日本の現代キリスト教美術の重鎮の一人で、聖書物語を題材とする多くの版画を遺された。本学関キャンパスの図書館前に2葉の作品が掲げられている。

《聖母子 Madonna》61cm×46cm、1991年（『くすしきみわざ 渡辺禎雄聖書版画集』新教出版社、2013年、88ページ）

《 聖母子像 》（1988 年）（中部学院大学附属幼稚園）

掲載元：[中部学院大学・中部学院大学短期大学部\\_チャペルアワー](#)